

令和3年度沖縄国際物流拠点等活用推進事業の成果概要

事業実施主体	オキコ株式会社
プロジェクト名	「沖縄県産黒糖の先進加工販売（県外・海外）」
事業内容	県内初の先進的な自動包装機械を導入し、黒糖関連商品の販路拡大および販売数の増加を図る。また、先進的な技術を活用した黒糖加工商品の開発にも取り組む。
今後の計画	<p>【2022年度】 搬出 … 台湾：19,668kg、売上：63,370千円 / 国内：78,672kg 売上：253,480千円</p> <p>【2023年度】 搬出 … 台湾：22,769kg、売上：68,824千円 / 国内：91,075kg、売上 275,294千円</p> <p>【2024年度】 搬出 … 台湾：25,411kg、売上：76,678千円 / 国内：101,647kg、売上 306,710千円</p>
最終目標と現状	<p>最終目標) ① 2026年までに県外販路拡大 年間搬出量：122,992kg 売上：371,120千円</p> <p>② 2026年までに海外販路獲得 年間搬出量：30,748kg 売上：92,780千円</p> <p>現状) 県外向け：黒糖の定番化を図る為、県外お得意先への商談を随時遂行。</p> <p>海外向け：台湾にて弊社駐在社員に販売ルートの商談を進行中だが、現地黒糖との価格差もあり、採用へは至っておらず、引き続き、沖縄県産黒糖の魅力を訴求しながら販路開拓を進める。並行して台湾大手コンビニエンスストアにも商談を進行中。</p>
補助事業の効果	<p>従来では弊社黒糖商品は他メーカーへ外注であったため、急な受注では対応が取れず、納期遅れも生じていたが、自動包装機械の導入により、個包装、外装を内製化することで県外の販売先や広域流通に対応できるようになった。</p> <p>生産フロー … 受注 ⇒ 個包装 ⇒ 外装 ⇒ 箱詰め</p> <p>1ケース(個包装黒糖110gの製品×30袋入り)</p> <p>1日で150～200ケース製造可能となった。</p> <p>県内メーカー様の黒糖個包装・外装の依頼にも対応できるようになった。</p>

生産工程 〈原料 ⇒ 個包装 ⇒ 外装 ⇒ 製品までの流れ〉

